

## 臨床研究に関する情報

当院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、新たなデータを下記の対象の方に対して測定致しますので、今まで当院で該当する検査を受けた方の検査試料（データ）を使用することはありません。ご不明点がありましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

（研究課題名） 経伝導検査による健常環指背側の感覚神経支配に関する調査研究

### （研究の概要）

手指の感覚は、正中神経、尺骨神経、橈骨神経により支配されています。実際には指の橈側、尺側、掌側、背側、末梢先端などの組み合わせにより2つ以上の神経が組み合わせてそれぞれ1本毎に指の感覚を支配しています。このことは、広く知られており、医療系の教科書にも記載されています。しかし、実際には感覚支配の支配領域の配置の信頼性が高いとされている環指掌側支配においても、Schmidt. Lanzによると手掌への神経支配パターンとその頻度は図3通りで分かれており、教科書とは異なることが報告されています。今回は、更に神経の吻合枝が豊富に存在する環指背面の神経支配パターンとその頻度について神経伝導検査にて調査する研究です。この調査により、教科書の情報のみで診断することの注意喚起を促すことが期待できます。

### （調査対象者）

頸椎、上肢、手指に障害がないと確認された20～50歳の男女

### （調査予定期間）

倫理審査委員会承認後～2026年7月31日

### （研究機関の名称）

三豊総合病院

### （研究責任者）

高井一志 （所属：リハビリテーション部）

### （使用する試料・情報）

性別・年齢・身長。体重・神経伝導検査結果

### （倫理審査）

2026年 1月 26日

(結果の公表)

学会など公表します

(個人情報の保護)

結果を公表する場合は、個人が特定されるようなことはありません。

(知的財産権)

三豊総合病院に帰属します

(研究の資金源)

特にありません

(利益相反)

ありません

(連絡先・相談窓口)

三豊総合病院 リハビリテーション部 担当：高井一志

電話 (0875) 52-3366 FAX (0875) 52-4936